

2月の様子

寒波到来で、寒さの厳しい日がありましたが、子ども達は寒さに負けず、登園時から元気いっぱいです。

節分 豆まき 2月3日

園での節分は、「自分の心の中の鬼を退治する大切な日」として、毎年取り組んでいます。

当日「鬼なんてやっつけてやるぞ!」と意気揚々と登園する子もいれば、「大丈夫かな・・・」と不安な姿を見せるなど、それぞれの思いをもった登園となりました。

その後しばらくすると、太鼓の「ドンドン」という音と共に、4体の鬼が登場、子どもたちは、全力で鬼に向かって豆を投げつけました。途中で年長の担任が鬼に連れ去られそうになり焦った子ども達でしたが、勇気を出して豆をぶつけたことで鬼を退治、無事に担任を取り戻すことに成功しました。



「鬼をやっつけた!」という経験が自信につながり、きっと自分の心の中の弱い鬼もやっつけることができた子ども達、園の所々に年長が作ってくれた13月のお守り（焼嗅・柊鰯）が飾られています。それがあれば、今年度はもう大丈夫! 年長さん、ありがとう!

昔ながらの伝統行事を大切にするため、今後も体験を通じて由来や意味を伝えていきたいと思います。

生活発表会（保育参観日）

前半は、戸外で体を動かし、親子の触れ合いを楽しみました。後半は遊戯室での発表参観。子どもの成長を感じられる、素敵な1日となりました。

《年少》
・リズム「ロケットペンギン」
・合奏「さんぽ」
・歌「どんないろがすき」



《年中》
・オペレッタ「こびとのくつや」
・合奏「ミッキーマウスマーチ」
・歌「ハッピーチルドレン」



《年長》
・劇「ももたろう」
・合奏「世界中のこどもたちが」
・歌「にじ」

